
都市計画道路補助133号線や これからの道路整備に関するアンケート

令和5年11月

■アンケート調査概要

区民と区長の対話集会「さとことブレスト（133号線周辺地域）」の案内配布の際に、当日参加できない方からの意見を聞くためにアンケートを実施しました。

1. 対象

- ・ 無作為に抽出した区民3,000名
- ・ 補助133号線の沿道地域から300mに該当する町丁目を対象に郵送

阿佐谷地域・・・下井草1丁目、本天沼1丁目、阿佐谷北1～6丁目、阿佐谷南1～3丁目
成田地域・・・成田東3～5丁目、成田西3～4丁目
浜田山地域・・・成田東1～2丁目、成田西1～2丁目、大宮2丁目、永福3丁目、
浜田山1丁目、3～4丁目、下高井戸1～4丁目

・ 沿道住民

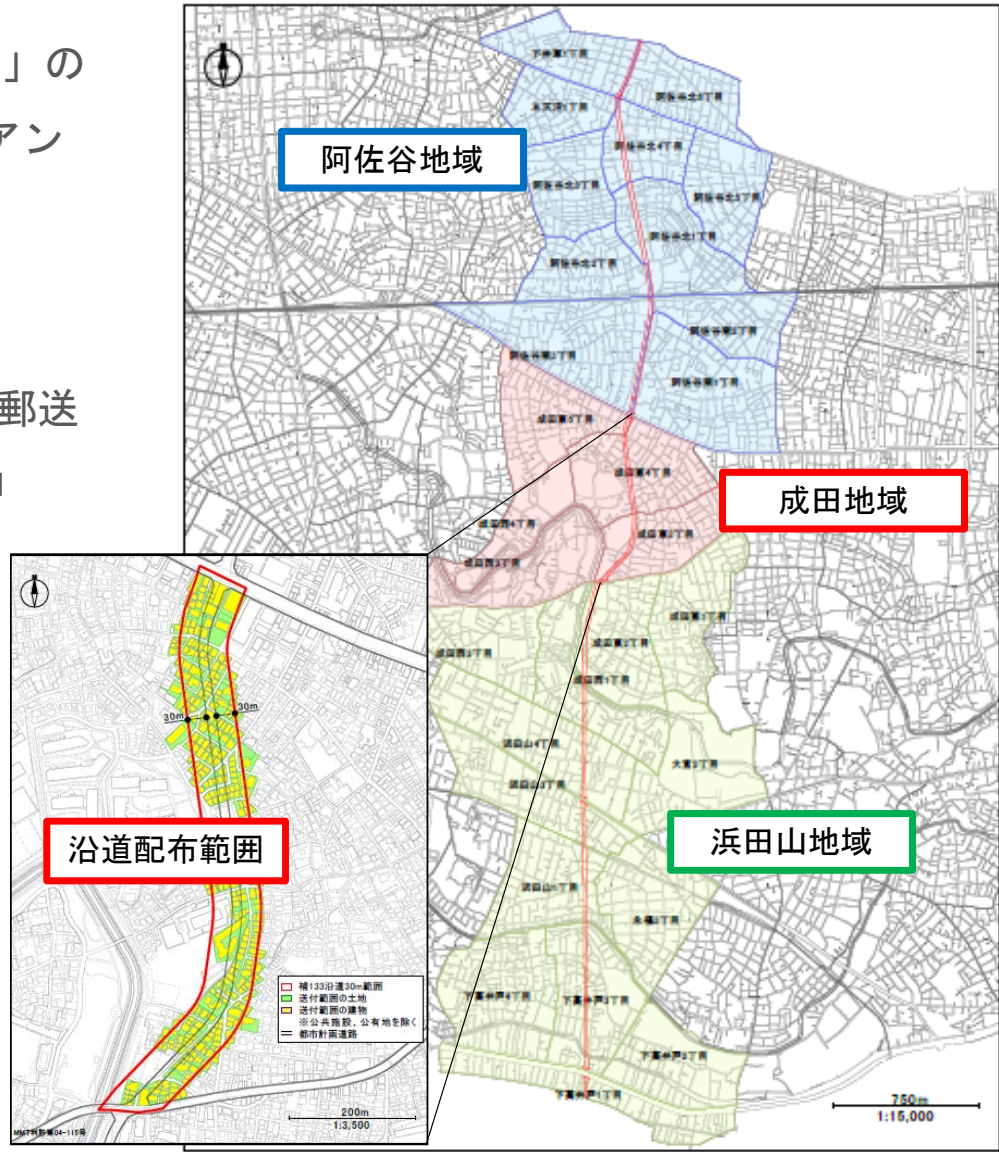
東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）で優先整備路線に位置付けられている成田東地区（青梅街道～五日市街道）の計画線から30mに含まれる住居825戸にポストイング

2. 期間

令和5年10月中旬から11月10日（金）まで

3. 回答方法

- ・ 郵送
- ・ WEB回答



■アンケート結果

○回収率

3.8%

○回答数

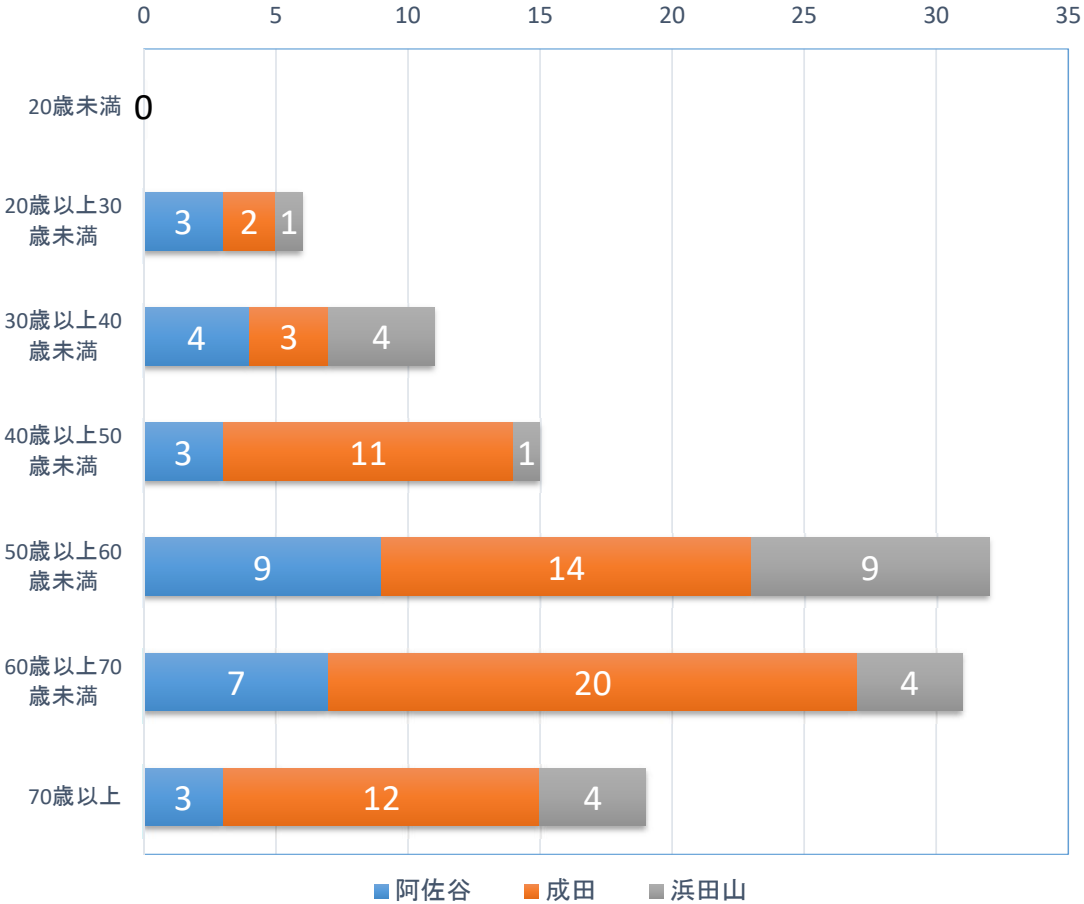
阿佐谷地域 29名

成田地域 62名 (沿道配布範囲含む)

浜田山地域 23名

計114名

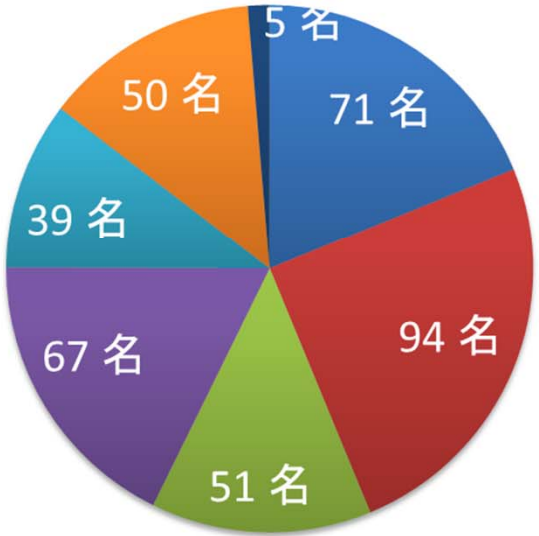
お住い・年代



■アンケート結果

Q1. 現在住んでいる地区の良い点（今後も残したいもの、守っていききたいものなど）は何ですか。

全377意見
(複数回答)



- 電車やバスなど公共交通の利便性
- 静かな住宅地
- 身近な商店街のにぎわい
- 公園や緑地などのオープンスペースの充実
- 移動しやすい道路、快適に歩ける道路
- 学校、図書館、病院などの公共的施設への利便性
- その他

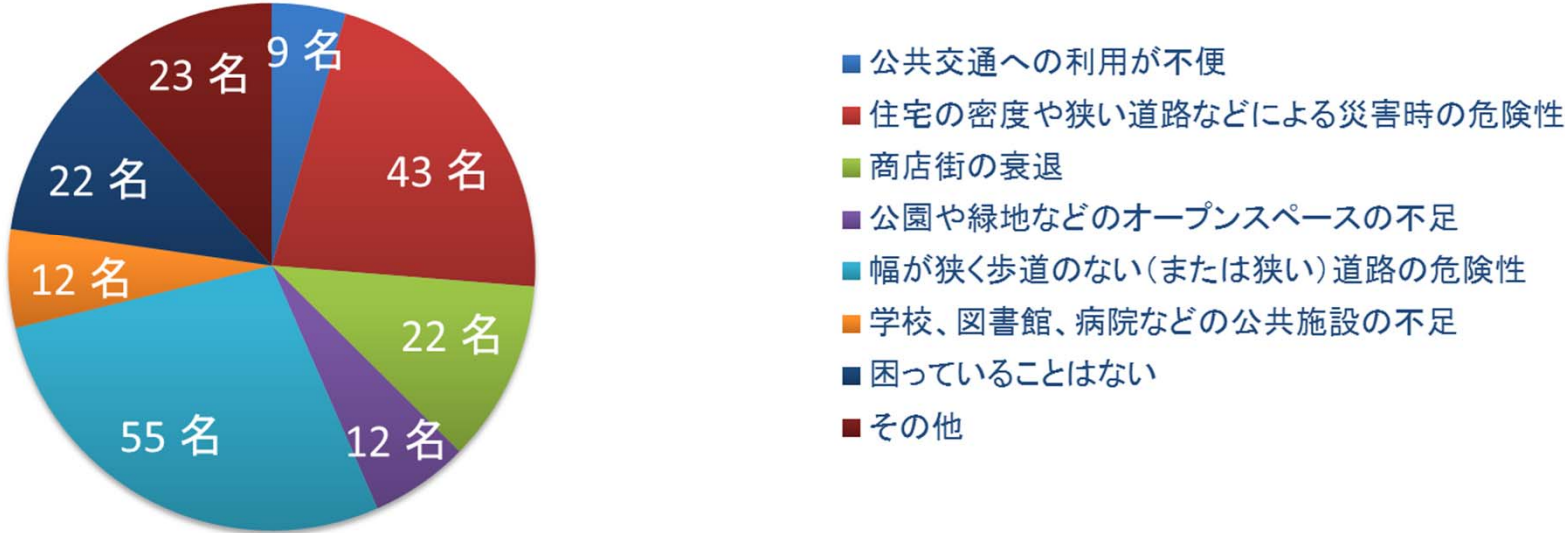
【その他】の意見 5件

- ・文化的なところ。
- ・少しでも今ある緑を保護し、杉並区にふさわしい緑豊かな環境を次世代に残す事。
- ・歩道を走ってる自転車がなくて危険。
- ・車の利用に関する利便さ、例えば東名高速や関越へのアクセス。
- ・図書館が遠い。美術館がない。郵便ポストが遠く、以前在ったのが撤去された。
- ・緑地や公園の健全な大衆食堂、テラス食堂、簡易スポーツ施設の整備。

■アンケート結果

Q 2. 現在住んでいる地区の困っている点（改善してほしいことなど）はありますか。

全198意見
(複数回答)



【その他】の意見 23件

- ・ゴミの不法投棄。
- ・通学路にもなる場所が喫煙者だけのスペース(喫煙所)になっている。住民全ての人がかつろげるようなスペースにならないか。
- ・ゴミ、落書きが増えたり、ペットのマナー違反やたむろしての飲酒など、高架下と桃園川緑道の治安が悪化しています。防犯カメラを適度に設置してほしいです。街灯を明るくしてほしいです。
- ・区役所や税務署などに行く際に南から北への移動。
- ・用途規制のためコンビニが無い。高齢者のために規制緩和して住まいとコンビニやスーパー、ドラッグストア、クリーニングなどの生活必需品を扱う商店が住まいの近くにあるようにしてもらいたい。昔の用途規制は高齢者の生活利便性を損なっていると思う。
- ・南阿佐ヶ谷駅周辺、青梅街道の歩道を走る自転車が危険を感じる時がある。

<次ページへ続く>

■アンケート結果

【その他】の意見 23件の続き

- ・歩きタバコ、公共道路での喫煙、甲州街道の騒音（Uターン道路使用者の不適切利用、無駄なクラクション、改造車の騒音）、自転車のルール違反。
- ・電柱による自動車、自転車、歩行者の通行阻害（特に鎌倉街道）。
- ・道路計画の存在。
- ・南阿佐ヶ谷駅から南側は商業施設が少なく不便を感じる人が多い。
特にスーパーや飲食店を考慮した街づくりや誘致をお願いしたい。
- ・電柱の地中下をすれば狭い道でも安全性が向上し道路も広く使用出来、133号線の延長は不用となる。
- ・最近、敷地内に入りゴミ捨て等在り治安面で不安増してます。公的な防犯カメラや電灯設備を検討して頂きたいです。
- ・必要のない133号線のために立退の話がありもし、実行されたら静かな環境が破壊され、私自身の家は、半分だけ計画道路にかかるため立ち退きさせられてでも別の家を購入することすら出来ない。このような国民、区民の生活を脅かし苦しめることが許されるのでしょうか？どうか、行政として国民、区民の生活に立ったご判断をお願いしたいと思います。
- ・歩道を走っている自転車を取り締まってほしいです。
- ・ゴミ収集場所の環境や啓蒙活動。
- ・街頭やカーブミラー設置増やして欲しい。
- ・成園橋が細いので広げて欲しい。道にカーブミラーを増設して欲しい。
- ・世田谷区の施設との相互利用がない。健診病院や都、区政がらみの物など。
- ・Jazz fesなど町おこしイベントの規模が年々縮小している気がします。
また、駅前で弾くミュージシャンも居なくなり、おしゃれな飲食店がみなテナントの高さから、高円寺や西荻に引越してしまったことが、残念です。若い人達がもっと住みやすい町になったら、活気が戻るとおもいます。家賃が高いのは、仕方ないかもしれませんが。
- ・空き家の増加。町内会の回覧板を回す範囲で6軒中4軒が空き家になりました。今、隣家はジャングル状態で、蛇やハクビシン(タヌキ?)も時折見かけます。防犯上も火事も心配なので、対策して頂きたいです。
- ・アパート住民のゴミ出しルール無視。
- ・区民検診に誠実な対応が欲しい。説明、対応がぞんざい。近場の医院が対応できずにやむを得ずかかっている。
また図書館が遠い。
- ・自転車のマナーが悪い。横断歩道は降りて渡る、歩行者優先を徹底して欲しい。

■アンケート結果

Q3. 現在住んでいるまちの将来について、こういうまちになってほしい、なってほしくないというご意見はありますか。

全79意見 1/7

- ・区役所行きのバスが増えるといいです。
- ・緑をなくさないでほしい。どこも同じような商業施設はほしくない。
- ・住人の連携を深め、災害時などに互いに助け合う事の出来るまちでありたい。ルールを守らない、挨拶をしない。
- ・0歳の子どもがいるのですが、ベビーカーで歩きづらと感じます。歩道が狭く、十分に整理されていません。子連れでも安全に歩けるよう整備されると嬉しいです。
- ・交通の便や近隣各所へのアクセスの良さは維持しつつ、静かな生活も送れる地区を作るなどメリハリのある街になってほしい。また、諸課題はあろうかと思うが、電線の地中埋め込みなども実現すると景観が大幅に改善されると考える。
- ・自転車と歩行者の事故が無いまちになってほしい。数ヶ月前に歩道を歩いていたら後ろから走ってきた自転車に追突されて倒れて動けなくなりましたが、自転車に乗っていた女性は怒鳴って逃げました。今回は打撲、出血していました。数年前には骨折しました。歩行者は後ろに目はありません。免許証を持っている車だけでなく自転車も交通ルールを守れるようになってほしい。
- ・どこにでもあるような普遍的なまちにはなってほしくない。まちごとの個性や魅力を失わないようにしつつ、来街者にとって楽しく、住人には暮らしやすいまちが展開されることを期待しています。
- ・昔ながらの住宅街や街並み、呑み屋がなくなったりすると悲しいです。
- ・残念ながら、高円寺阿波おどりの練習場所が年々縮小しています。率直に、練習会場を増やす支援をしてほしいです。音の問題などを含めて地域住民の協力が不可欠です。
祭りを身近に感じ、支援したくなるような雰囲気づくりはもっと積極的に取り組めると思います。年間を通じて区外から観にくる人も増えて利益を共有し、演者も演じて楽しむことができるような発表機会を杉並区の中でイベントの大小問わずもっと増やしてほしいです。せっかくブランドとして認知されている祭りなので、年一のイベントと捉えずに、名前やイメージの露出を多くして区のシンボルとして活用してほしいです。
- ・道路幅の狭さは課題。
- ・静かな町。
- ・画一化したタワーマンションが乱立するような街にはなってほしくなく、人々が触れ合え、助け合う古き良き日本のモデルタイプとなってほしい。
清潔感のある街、住人が住まうところを誇りに思い、一人一人が街を作り上げていくイメージ。単に高級でという事で外国人が投資目的に乱入してほしくない。
- ・駅前周辺の再開発。

■アンケート結果

Q3. 現在住んでいるまちの将来について、こういうまちになってほしい、なってほしくないというご意見はありますか。

全79意見 2/7

- ・杉並区は低層戸建住宅が多く高齢化に伴う空き家問題が多くなるか心配。

区画整理等の都市計画で中高層住宅地域を増やし、狭い道路を広くして災害時に対応できる状態を作って欲しい。

高齢者の買物利便性を高めるため広範囲過ぎる用途規制を緩和し住居と生活必需品を販売する商業施設が近くなるようにしてもらいたい。

現在の杉並区の環境を維持するために昔ながらの規制をそのままにするのでなく一部中高層化により生み出される空地を利用して同様な環境を新しく作り出す長期計画を考えてもいい時期だと思います。

- ・杉並区成田東は、私が生まれ育った緑豊かな愛すべき故郷です。大木がそびえ、鳥達がさえずり、蝶や色々な昆虫が見られ、まさに東京のオアシスです。

開発、と言う大きな変化があって、私が遊んだ田んぼが団地になり、それがまた16m道路になると言う。緑豊かな自然の環境を、そして私たちの終の住処をも破壊して道路を作る大義名分は何ですか？

もう今は80年前の何も無かった時代ではありません。今まで私たちが便利さを求め尽くした結果による地球温暖化、次の世代のために、もう開発による二酸化炭素を出してはいけません。環境を破壊して新しく道路を作るという計画は、もはや犯罪行為に等しい。

戦後すぐに立てられた道路建設計画は、杉並区には環七、環八、その真ん中に当たる該当道路を作るとの事。計画されているから、作るという東京都と杉並区。

時代は変わったのです。世界を見て勉強して下さい。

杉並区の環境保護、緑を守る事、それはすなわち、住んでいる人達の命を守ることになるのです。知っていると思いますが、私たちの吸う空気、それも酸素、どこから来るのでしょうか？多くの植物達が昼間二酸化炭素を吸って、光合成をし、夜、私たちが寝ている間に酸素を出してくれています。

私の家の周りの方たちは家の周りに木を植え、季節の花たちで庭を飾っています。

私が愛する故郷、成田東は、静かで緑豊かな今ある環境を、そのまま次の世代に残したいと願っています。

少なくともこの環境を壊さないで下さい。

- ・善福寺川緑地は、自然が残る特別な場所です。この環境は残してほしいです。パールセンター内は、生鮮食品のお店が少なく、（肉や魚の専門店は0）またチェーン店が多く特色のあるお店が少ないように感じます。日常のお買い物が便利な商店街になってほしい。

長く阿佐ヶ谷に住んでいる方々は、以前のパールセンターを懐かしく語る方が多いです。活気ある商店街が戻ると嬉しいです。

- ・大きなショッピングモールや駅ビルは、いまや同じような店が入って面白みに欠けるように思います。地域に根ざした商店街が盛り上がってほしいと思います。

■アンケート結果

Q3. 現在住んでいるまちの将来について、こういうまちになってほしい、なってほしくないというご意見はありますか。

全79意見 3/7

- ・安全なまちを希望します。
- ・子供がいてもいなくても住みやすい街になってほしい。
- ・子供と老人に優しい杉並区らしい街になってほしい。道路の歩行のしやすさ、すぎ丸の終バス延長も。
- ・高い建物は立たない、緑の多いまち、高齢者が暮らしやすいまち、子育て世代が暮らしやすいまちに、なってほしいです。
- ・現在の環境を後の世代に維持する。

・仮住まいですが約2年住んでいます。実家も親戚も杉並が多く、私も引っ越してもまた近隣の予定です。今は五日市街道沿いで騒音や家の揺れが凄いです。

パリの様に都心への大型車両乗り入れの規制などあると良いと思っています。シェア自転車、駐輪場の充実、新築物件のソーラーパネルや緑化の義務付け、リノベする中古物件にそれらの補助金、自転車道、電気自動車の充電設備などスマートシティとまでは言いませんが、適切にあると住みやすい良い街になっていくのではと思います。

理想ばかり言うのではなく、プレストまでに区の現在の 制度調べておかないといけないですね。

望まないのは、開発優先で、現在ある緑を伐採して新しいのを植えるようなことは悲しいです。せめて植え替えて。また調べてないと言えませんが個人や企業所有でも緑は国の、地域の大切な資産と捉え伐採への規制、届出制があると良いと感じています(シドニーは勝手に切れませんでした。行政側の仕事をやたら増やさないとどうしたらできるのか??)。高いビルも避けたいです。

経済活動が回る仕組みも考えつつ自転車に優しい街、留鳥や訪れてくれる渡り鳥、既に都市に多く住んでいる動物たち、緑と上手に付き合える街を希望します。

- ・人、緑、水(川、水路、池など。治水対策も含めて)が、車やビル建設よりも優先されるまち(まちづくり)になってほしい。
- ・幅広い世代が安心して暮らせる街になってほしい。
- ・子供たちが安心して暮らせる街になって欲しい。パトロールを強化し少しでも犯罪を(虐待等)無くしてもらいたい。
- ・南阿佐ヶ谷周辺の住民は役所が近いというメリットはあるものの、普段の買い物は荻窪周辺や阿佐ヶ谷まで足を延ばすことが多いと感じている。住宅街であるという静かなメリットはある反面、周りに何も無いというデメリットもある気がしているので、都市計画の際は、道路沿いに商店を、一つ道を入ると静かな環境など検討してほしい。
- ・商店街に魅力的なお店が少ない。新しいお店はチェーン店が多い。
- ・今ある静かで緑が多い街でずっと暮らしで行きたい。道路の便利さは、杉並区の地元の住民が望んでいるのではなく、杉並区を通過して移動する人が望んでいるだけ。この環境を壊すのは簡単。でも、また今ある環境を作り上げるには、途方もない時間がかかる。このままの静かな環境を残して欲しい。

■アンケート結果

Q3. 現在住んでいるまちの将来について、こういうまちになってほしい、なってほしくないというご意見はありますか。

全79意見 4/7

- ・現状に満足している。
- ・新しい道路は不用。
- ・Q1とQ2で回答したように、住む人にとって優しいまちであって欲しいです。
- ・小学校や公園などとても狭く、子供たちが思い切り体を動かせる場所がとても少ないです。マンションのちょっとしたスペースでボール遊びをしたら、ボールが車道へ出てしまう危険、またすぐボールの弾む音、子供たちの声でクレームになります。
また青梅街道以外に街路樹などもほとんどなく、緑のある住宅が売りに出され、敷地一杯に住宅が立ち、火災のときなど一気に広がるなあと思います。自転車置き場なども非常に少ないことも気になります。
- ・さらに緑が多い街になってほしい。
- ・静かな住宅環境がこれからも続いて欲しい。
- ・商店街のお店が、「チェーン店ばかり」のまちになってほしくないです。
- ・全体的に東京の道は狭いと思っています。
- ・建築基準法42条2項道路は最低4mの幅員が保証されているにも拘わらず中々進みません。緑と共に道路の整備にももう少し啓蒙して行く必要を感じます。
- ・防災、歩行者の安全、車の往来、環境向上を目指し、電柱の地中下を最優先で促進して欲しい。
- ・大きな道路 大きな建物などをドンドン造るのではなく 落ち着いた住環境を維持した街づくりをしてほしい。子供や高齢者が安全で安心して暮らせる街であって欲しい。
- ・長年築かれた静かで安全且つ安心出来る生活環境を維持し、引き続き子供や高齢者の不安が無いコミュニティ作りを第一にして若者層が住みたい街ナンバーワンになる様に邁進して欲しいです。
- ・これまで通り緑が多くほっとできるご近所付き合いが残る町に。道路計画により今まで築いてきた大切なご近所とのコミュニケーションが壊れてしまうような冷たい街にはなってほしくない。
- ・都会でありながら緑豊かで静かな街が大好きなので、この環境を維持して行ってほしいです。
- ・道路が狭いところが多く、防災上不安なので広い道を整備してほしい。
- ・静かな環境を維持していきたい。

■アンケート結果

Q3. 現在住んでいるまちの将来について、こういうまちになってほしい、なってほしくないというご意見はありますか。

全79意見 5/7

- ・ 静かな環境を守って暮らしていきたい。
 - ・ 暑い夏にも日陰をつくってくれる樹木の多い静かなまちであって欲しい。自動車や自転車の交通量が多くならないで欲しい。
 - ・ 単純な人口増ではなく、若年層から高齢層まで全世代を通じて多様で幅広い人口構成を意識した人口増を目指して欲しい。
 - ・ 133号線のように70年以上前に検討されたことを実行するのではなく今から未来に向けての視点で議論した上で、一人たりとも不幸な区民を出さない決断をしていただきたい。133号線を実行することで住む家を失い十分な補償をされない区民を出さないようにしていただきたい。
 - ・ 治安の悪化、強盗の頻出、車両の盗難の増加、水害が起こった際の被害の激甚化、火災の起こりやすいまちにはなってほしくないです。
 - ・ 図書館などの公共スペースが充実して、住民の自治的な活動が活発な地域。西武線柳沢の公民館を見て、そう感じました。
 - ・ 生活道路は、住民の大切な道路であるので、他地域からの通過交通は、入り込まないような施策が必要と考える。現況のままの幅員で安全対策を計ってほしい。ルガモを見るのが癒しの時間です。これからもこの自然をずっと残して欲しいです。
 - ・ JR阿佐ヶ谷駅の土日祝の快速通過を、やめてほしい。杉並区内で3駅も通過は、不便です。
 - ・ 都心の大型開発を追従することなく、杉並の住宅地としての住みやすい、既存の緑を守り、次世代に、真に豊かな地域となってほしい。開発のための開発は必要ない。
 - ・ 最寄りの大宮児童館も、次に近い浜田山児童館も次々閉鎖されて困る。小学生で、学童以外の子達は屋内で遊びたいときどうしたらいいのだろうか…。子育てプラザは交通量や遠さの面で行きにくいです。高井戸区民センターは、プール図書館マッサージと子供から老人まで楽しめる良い場所の印象です。
 - ・ ベストは時と共に変わるので、ベターを追い求めて頂きたい。
 - ・ 商店街のお店がいくつかの業種の占める割合が大きい。整体、クリーニング、歯医者。もっと色々なお店があるともっと活気があり、行きたいと思う商店街になると思う。
- あとは、浜田山駅の踏切をなくして欲しい。せめて、駅の所で南側に出られる様にしてほしい。
- 自分は踏切を渡らずに自宅に帰る事が出来るが、今時あのような状態の駅が23区内にあるのかと思う。
- ・ 緑の環境を大切に。空き家へのゴミの投げ捨てやタバコの吸い殻のポイ捨てはやめてほしい。
 - ・ 防犯カメラをもっと増やしてほしい。
 - ・ 無意味に画一的にしないで。個性を尊重したまちづくり。

■アンケート結果

Q3. 現在住んでいるまちの将来について、こういうまちになってほしい、なってほしくないというご意見はありますか。

全79意見 6/7

- ・もっと善福寺川緑地を子どもの遊び場や大人の憩いの場、住民の交流の場として活用できるように、施設環境を都と連携して整えてほしい。
特に周辺は駅がなく、商店も少ないので、子どもと交通公園で遊んでも、昼ごはんは一度、家に帰らなくてはいけない。もしくはミニストップで買うくらいしか選択肢がなく、不便。テラス席やキッズスペース、テレワークスペース、レンタルスペースのある美味しい飲食店が入っているオシャレな複合施設を作ってもらえれば、住民の交流の場としてにぎわうと思うし、非常電源を備えておけば、災害時の避難場所としての機能も向上すると思う。建物がなさすぎて、暑い時期、寒い時期は、災害時、善福寺川緑地に一時避難しても、災害関連死が心配。高齢者や乳幼児連れは建物内に入れないとつらい。
広い土地が少ない杉並区だからこそ、空いている活用されていないスペースが多い善福寺川緑地を、都と連携してもっと活用してほしい。
遊具もあまり工夫が感じられない。他自治体の先進事例をもっと取り入れてほしい。
せめて取り急ぎできる改善策として、交通公園に子どもも食べられるメニューのキッチンカーをよんでほしい。
- ・若い人たちとファミリー世代、高齢者が共生できる街。
- ・この年で住んでも住みやすい街だと思います。どの年代の人も快適に住める街であってほしいです。JRの駅は行きにくいですが今は健康なので特に困ることはないです。
- ・まちの個性や独特な雰囲気無くすことなく、安全な暮らしに必要な最小限の整備を加えていくことを希望します。昨今の、画一的で似たり寄ったりの都市開発、特に駅まわりや幹線道路の再開発には疑問を感じます。
- ・若者世代、子育て世代に選ばれる杉並区になって欲しい。見かけるのはお年寄りばかりです。家賃を抑えた区営住宅や保育園・学校・学童保育を充実させて、若い人たちの住みやすいまちにしてほしいです。
- ・震災時や災害時を考慮したまちづくりを目指してほしい。
◎各中央線駅ロータリーに、災害用のトイレ（下水管へ連結できるもの）と備蓄倉庫（備蓄食糧等は防災訓練時に配布、試食等してローリングストック）の設置を検討してほしい。
◎区立小中学生の安全な通学路の指針を作成して、震災時に倒壊しそうなブロック壁の撤去等の対応を早急に検討してほしい。
- ・地価や資産という価値ではなく、親から子へ引き継いでいけるような末永く愛着を持てるまち、何世代もの住民が相互に思いやれるまちであってほしいと思います。
- ・車中心社会から脱却し、静かな環境を守ってほしい。すぎ丸は地域にとって貴重。このような、ゆっくり走る公共交通機関を更に充実させてほしい。
今ある樹木を絶対減らすことなく、樹幹比率を高めて、温暖化対策と防災機能向上に結びつけて欲しい。

■アンケート結果

Q3. 現在住んでいるまちの将来について、こういうまちになってほしい、なってほしくないというご意見はありますか。

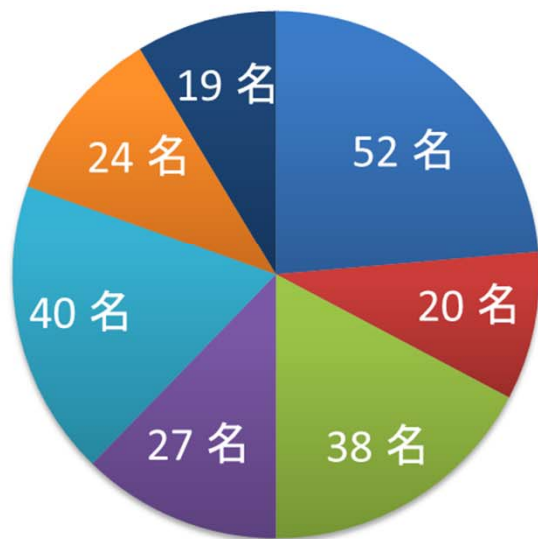
全79意見 7/7

- ・中杉通り、阿佐谷北6丁目の交差点は、車の数が多くないのに、北向き車線が、夕方はほとんどいつも渋滞しています。タクシーのメーターもこの渋滞でしばしば100～200円増加します。南からこの交差点に入るまでに信号が3つ続いており、その同調（シンクロナイズ）が良くないのが理由だと思われます。10年ほど前にその場にいた警官にお話し致しましたが「公安委員会へ言って下さい」とのことでそのままになってしまいました。区からのお願いでなんとかならないでしょうか。
- ・公共事業に、特別に必要性が感じられない工事や建物が増えて、将来に負の財産を残す事。
- ・五日市街道から緑地の方に入った地区に住んでいますが、善福寺川を越えるための橋がほとんど車の通れない自転車および徒歩のみの橋の為大変不便です。
- ・家屋が密集 空き家だらけ 緑や公園が少ない 車優先の町でなく 子供や高齢者が安心して歩ける道作り町作り。
- ・阿佐ヶ谷駅周辺の開発に反対です。河北病院、杉並第一小学校が新しくなる事は賛成です。しかし、中杉通りに面している杉並第一小学校の場所に高層ビルが立つ計画が進行中と聞いています。阿佐ヶ谷は緑多く、静かな住宅街。地元の商店街の充実。交通はJRと丸の内線が通り、杉丸バスが南北の移動を助けており、大変便利です。今回の主題補助133号線についてですが前区長が無理やり推し進めた感が拭えません。東田中での都主催の説明会にも参加しましたが、担当者の逃げ腰感、とりあえず、この説明会を開催すれば、反対意見などなんのその。次のステージに進める！という流れ的対応にガッカリしました。都側は防災上、道路の拡張と延長が必要の一点張りでした。確かに、道路が狭くて火事が起こった時、それはもっと広い方が良いのは理解できますが消防車が入らないほどの狭さとは思えません。その為に今回の補助133号線の必要を感じません。前区長と建設業界の癒着、昭和の匂いしかしません。今問題になっている神宮外苑の再開発にも通じますが今まで大切にしてきた物を大切にす事の重要さをもっと考えて行く事が将来の日本には大切な事なのではないでしょうか。どうぞよろしくお願い致します。
- ・町内会の会長と民生委員との交流がない。義務制度化して両者が協力し季節文化遊興などの、町内会活動を活性化し、区行政の連絡網を密にして、養老、空きや、被災、犯罪などにあたるべき。
- ・もしもの災害時に救急車や消防車、警察が駆けつけやすい街づくりを心がけていただきたい。
- ・都心に近いのに少し歩けば自然が多いところがお気に入り、休日に善福寺川のベンチでビールを飲んでカルガモを見るのが癒しの時間です。これからもこの自然をずっと残して欲しいです。
- ・今くらいが良い。人が多すぎると、朝のラッシュがひどくなるので。

■アンケート結果

Q 4. 現在住んでいる地区の道路状況についてどのように思いますか。

全220意見
(複数回答)



- 歩道(もしくは歩行者通行帯)が無い又は狭い
- 交通量が多い
- 自転車に乗っていて危険と感じる
- 主要道路よりも生活道路への車の流入が多い
- 南北方向への移動が不便
- 今のままで不便を感じていない
- その他

【その他】の意見 19件

- ・車道や歩道、横断歩道で自転車に乗っている人が危険な行為をしている。
- ・成田東5丁目に居住しています。最寄りの南阿佐ヶ谷駅前(荻窪方面行き)はもともと道幅が狭い上、特に夕方の時間帯に歩道を通行する自転車が多く危険を感じます。駅を降りたばかりの歩行者で道がいっぱいになったところに、自転車通勤の人・学生・保育園のお迎え帰りなどが合わさり大混雑しています。
- ・緊急車両の通行にも支障があるような道路状況の改善は必須と考えます。
- ・歩行者にとって自転車が危険と感じます。
- ・南阿佐ヶ谷駅よりも南方向のみ不便を感じる。なんとなく歩くと予期せぬ方向へ出ている時が多々ある。
- ・セットバックしていない道路が危険。

<次ページへ続く>

■アンケート結果

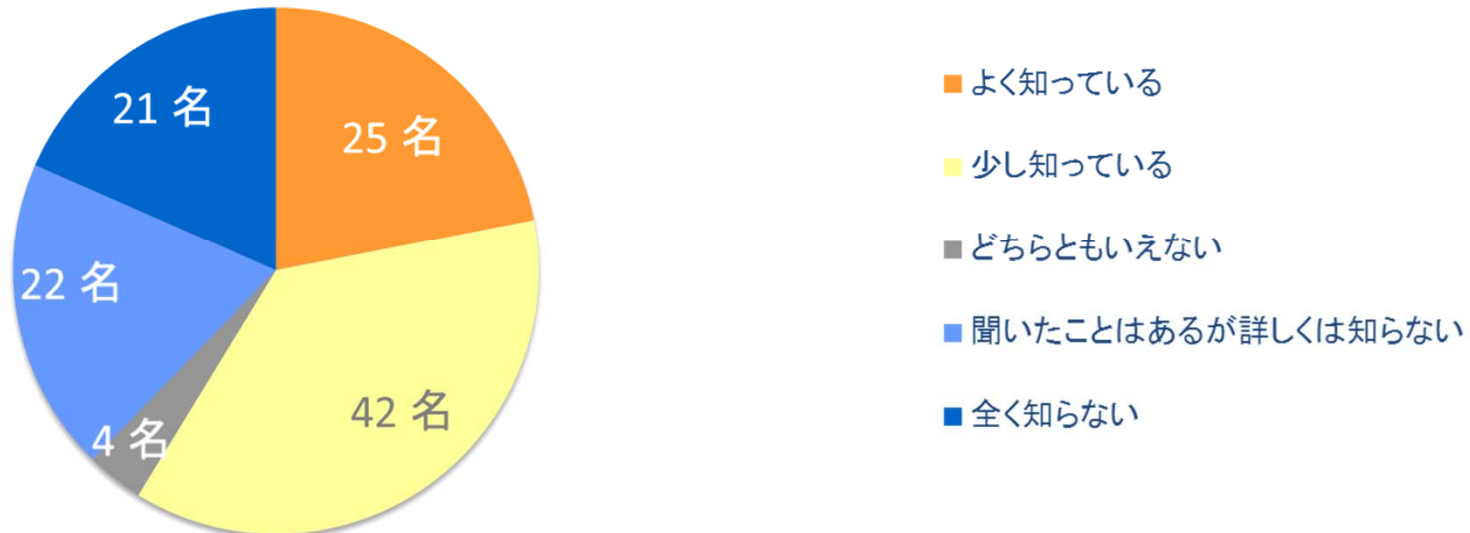
【その他】の意見 19件の続き

- ・自転車がとても多い。いつも後ろを振り向きながら歩いている。
- ・電柱の地中下を促進すれば現在の道路でも広くなり、歩行者の安全、車の通行も問題なくなる。
- ・スピードを出す車や自転車が多い。
- ・一般車のみならずゴミ収集車等スピード出して通行する車両が多く、もっとスピード表示板・ポール等設置や取締りを強化して欲しい。
- ・電柱の地中化をすることで交通がスムーズになることと静かな街の維持が両立できると考えています。
どうか、ご検討ください。
- ・歩道を走る自転車と生活道路を走る高齢者が運転する車が怖い。
- ・一方通行で無い細い道が多いので怖い特に佼成学園のグラウンドから高千穂大学の横の道。
- ・道が道路が狭すぎると思います。道路が狭いため、一方通行が多く、歩道がありません。その上、曲がった小道が多いので見通しもききません。自転車やベビーカーでの通行が大変危険です。このままだと、大震災や大規模な火事の際、消防車も救急車も入って来れず、成田東地区は焼け野原になってしまうと思います。
- ・危険な自転車走行。
- ・狭い道でも一方通行でなく危ない。
- ・荻窪がとおい。出にくい。
- ・自転車のマナーが悪い。横断歩道は降りて渡る、歩行者優先を徹底して欲しい。自転車のせいで、歩いていて危険と感じる。
- ・歩いていると自転車が飛ばしてきて危険を感じる。

■アンケート結果

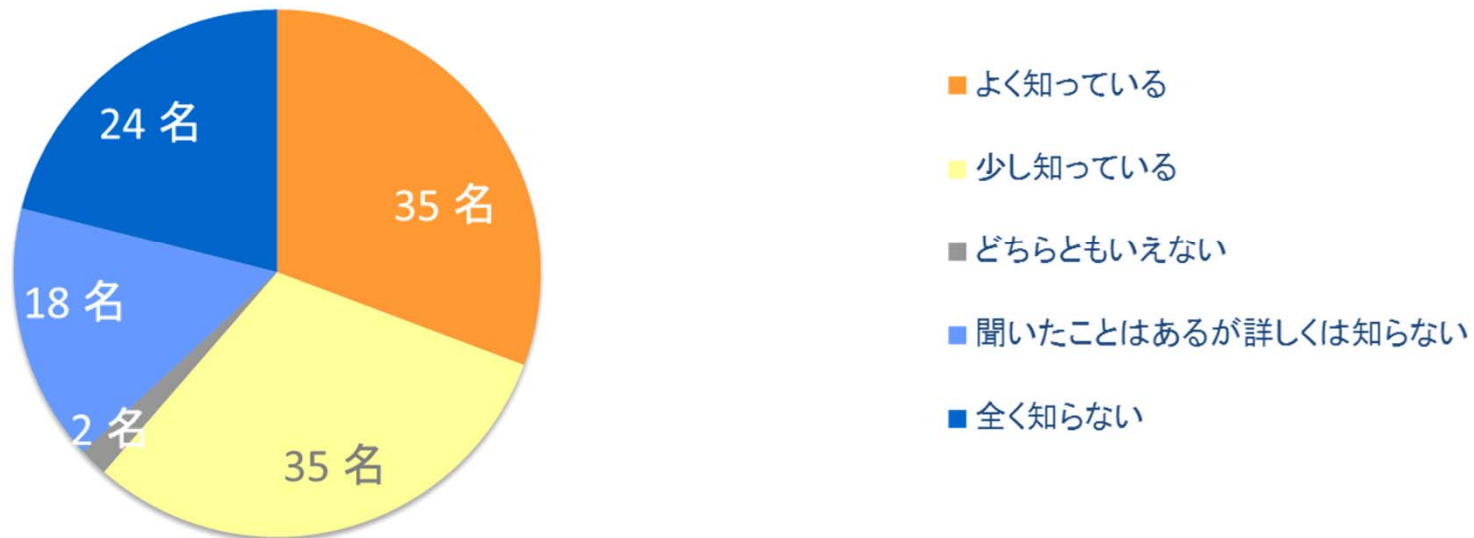
Q 5. 杉並区内の都市計画道路について知っていますか。

全114意見



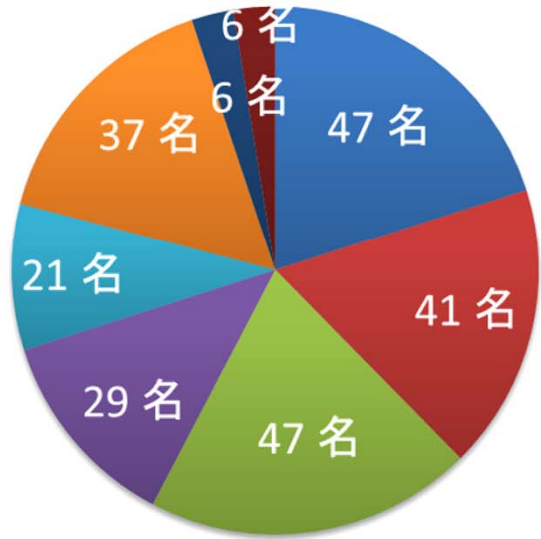
Q 6. 都市計画道路補助133号線（中杉通り）の計画について知っていますか。

全114意見



■アンケート結果

Q 7. 今後の道路整備に期待することは何ですか。



- バリアフリー化による誰もが歩きやすい歩道の整備
- 自動車や歩行者だけでなく自転車にも快適な道路環境整備
- 災害時の避難路や延焼遮断帯、消火活動の円滑化や無電柱化による地域防災性の向上
- 道路の緑化など景観性の向上
- 交通渋滞や交通が不便な地域の解消
- 車中心から人中心の道路へ
- 期待することはない
- その他

全234意見
(複数回答)

【その他】の意見 6件

- ・自転車に怖がることなく安心して歩ける歩道。
- ・車も人も便利な状態、ですか。
- ・これ以上道路は必要ない。
- ・自転車と歩行者の分離。
- ・時間帯別制限。スピード制限。自転車優先時間帯。
- ・歩行者に快適な道路環境整備。

■アンケート結果【自由意見】

Q8. 道路について、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全82意見 1/8

- ・自転車の歩道走行に危険を感じる。阿佐谷は自転車の無法地帯だと感じる。
- ・けやき並木は残してください。
- ・利便性により、交通量が増えるのは望まない。公共交通機関が充実しているので、特に不便は感じません。
- ・人、自転車、車が通る狭い道路が多いので、道路の拡張、無電柱化は望みますが、まずはルールの明確化、特に軽車両としての自転車の交通法規を正しく定め、子供から大人まで、利用者に周知徹底する事が肝要だと思います。
- ・ベビーカーで歩きやすい道にしていきたいです。
- ・車道に自転車通行帯があるのに歩道を減速せずに走る人が多い。自転車は車道を走らせて欲しい。罰則付きの条例を作って欲しい。
- ・安全、安心を優先して物事を決めていってほしい。
- ・馬橋通りは幅員が狭い道路に関わらず交通量が多い印象。歩行者、自転車、自動車不自由なく通行できる環境を望んでいます。
- ・現存の、道路の大規模な変更計画には全て反対します。現在、車社会は大きな技術的な変革の中にあり、過去に用意されていた計画がそれら2020年代に起こっている変化に応じたものとは考えられません。自動運転EVやドローン網等による新しい輸送が活用されるときには道路の技術的な刷新が必要になります。道路のテクノロジー研究と再設計を進めつつ、現在ある路面を活用しつつ、来るべき変革に対して的確に刷新出来るよう蓄えていただきたいです。また、杉並区は中央線文化の中心と認知されている地域です。課題である南北の移動改善を考える時、より鉄道中心のインフラ拡充が先決と考えます。電車と（区長が推進されている）自転車移動への動線を整え、人の移動をより快適にする発想で交通網を改善して下さい。災害対策の一環としてでも、大規模な道路整備を進める事が最も効果が得られるかとは考えられません。道路の経路や幅員の修正よりも、個々の住居の耐震・対火や建て替え、空き家対策、地道なセットバックが先です。
- ・今住んでいます、成田東4丁目は、車も少なく緑地公園の恩恵を有り難くたくさん、日々噛みしめる地域、高齢者の住まいが多く、今更、私達に出て行くことを願ってですか?幼児も若者も、高年も、仲良く暮らしている、異世代交流のある、この土地を、大事に守ってあげて下さい、お願い。

■アンケート結果【自由意見】

Q8. 道路について、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全82意見 2/8

- ・自転車の利用者が増えていくことは良いと思います。
ただ道の整備だけではなく、道路使用ルールの徹底を小さいうちから始めていく必要を感じます。
今の大人たちは自分たちの都合よく信号を判断し、自転車で車道を走っているときに赤なのにそのままのスピードで横断歩道を横切っていて、危険な運転が多いです。
歩道を走る電動自転車の多さも気にかかります。重くて制御できなくなった時にぶつかったら大変危険です。
- ・自転車が安心して走れる環境。
- ・南北への主要な道に限られるため、抜け道利用の車が多く、井の頭線が東急電鉄を主に取り残されているようで残念である。
浜田山の駅前一つを見てもタクシー乗り場もなく、送迎のポイントもない。鎌倉街道への交通量も多く危険を感じるが多々ある。
地方都市と比較すると路面整備は格段に整っていると思う。
信号やゼブラゾーンの追加設置をどこへ頼めばいいか知らない方が多い、区でアピールして安全性強化するのに住民の声を拾っていくのもいいことかと。
- ・133号線を開発して欲しい。
- ・Q7は複数選択ができませんでした。
- ・狭い道路が多く緊急車両にも支障がある 今まで行政は何をしてきたのかと思う。
- ・03と同じ。地球温暖化阻止のため、カーボンニュートラルのため、133号線は不必要であり、地方自治体から、車中心社会から、人中心社会に進路変更すべき。
- ・例えば永福町の南口商店街は、交通量が多いのに歩道が狭く、荷下ろしの車両が停まっていたり、雨の日に歩行者が傘を差したりすると車道にはみ出てしまい、とても危ないです。子供が登下校や習い事の際に歩いているのを見ると、ハラハラします。
少しずつでも、安全な道路を増やしてほしいです。
- ・細い道路を車がよく通っていて危ないと思っています。
- ・ちょっとした傾斜、段差、ひっかかりが転倒につながるので整備よろしくをお願いします。
- ・自転車利用者が多い割に、道路は走りにくく、駐輪場も少ないと感じています。
- ・道路計画の前提として公共性も重要だがその前に個人の生活があることを忘れないでほしい。

■アンケート結果【自由意見】

Q8. 道路について、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全82意見 3/8

- ・歩行者にとって危険の極みである、道交法をまるで守らない（そもそも知らない）無法自転車を「全て！」駆逐してほしい。
原則走行禁止になった青梅街道も全く変わっていない（取り締まりをしないのだから当たり前）。
「歩道を走行する場合には歩道幅半分より車道寄り」「走行可の歩道でも、あくまでも歩行者優先で徐行する」など守っている自転車は殆ど100%皆無で、歩行者を蹴散らすように一時停止も無視して猛スピードで走行する。横断歩道も歩行者を蹴散らして走っていく。
こんな無法社会を改めさせる「実効性のある条例」を作り、安全な街にして欲しい。
- ・両側に常緑樹の並木。開発目線だけでない都市計画をもって進めて頂きたいです。
- ・今後は、新規に道路を作るという発想をやめて、既存の道路をどう改善、アップデートしていくか、にシフトしていくべきと思う。人口減少が、端的な理由。
- ・今後の人口減少に見合った計画を。
- ・計画当初からは時代の様相がかなり変わっています。今の人々が未来に向けて残すものは何か、何を欲しているのか、原点に戻って考えて欲しいと思う。利便性よりも豊かな環境と安全を求めているのではないのでしょうか。私は道路建設に反対ではありません。賛成でもありません。
時代に即した、未来に誇れる道路であるならば、検討していいと思います。
いくつか提案です。
環八と環七に挟まれて空気が悪い杉並にこれ以上道は必要ではないかと思えます。空飛ぶ車の時代に道が必要でしょうか。
もし、道を作るとするならば、
①車の往来は防災用に限る道、普段は人だけがとおれる公園のような道
②地下には防災の貯蓄庫、または、戦争などの被災した場合のシェルター機能を持ったもの
③誰もが、阿佐ヶ谷から、公園まで歩きたくなるような道など、未来に誇らしく残せる道ならば賛成します。
- ・時差で一方通行にしてもらいたい。道幅が狭いのに両側車線なので迷惑しています。
- ・南阿佐ヶ谷の南側の道路が難解。
- ・車道と歩道の区別。

■アンケート結果【自由意見】

Q8. 道路について、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全82意見 4/8

- ・自転車が安心して乗れる道路を、少しずつでも造ってほしい。
- ・街作りは、道路を中心にするべきではなく、今ある区民の生活をどう維持していくか 区民はどういう生活を望んでいるのかそれに道路を増やし交通量を増やしていく必要があるのか考えて欲しい。
- ・自転車がかなりの速度で歩道を走っていて、歩いていると危険を感じる。もっと警察が取り締まらないと、お年寄りが危ないと思う。
- ・原則として個人の権利を第一に考える。
- ・今まで、長年住んできた住民の家を壊してまで、中杉通りから五日市街道を繋げる必要はないと思う。
静かな環境を壊し、道路が大きくなる分、ますます交通量が多くなると思います。133号線計画には、反対します。
- ・進めるのか進めないのか、期限を決めて結論を出してほしい。
- ・計画道路は、将来の予測（人口、経済等）を踏まえた上で、考えるべきだと思います。計画ありきで進めるのではなく。
- ・133号道路は地域全体を考えるとあった方がよいと思うが、実行に時間がかかりすぎているとは思う。
- ・セットバックしても一部分だけで、電柱も移転されず道路が広がるのはいつのことかと思う。狭い敷地で建て替えせず、柱だけ残して改築（リフォーム）するならセットバックも不要ということで、セットバックもしないためいつまでたっても道路が広がらない。
歩道から道路への段差が、車イス利用者にはない方がいいが、視覚障害者にはあった方がいい。何センチならお互いにとって許容できるのか。
歩道のブロックレンガ（名前は分からないが）の凸凹は車イスにはつらい。見た目より通行の快適さを優先して欲しい。
歩道の電柱やごみ置き場はやめて欲しい。
自転車は車道通行というが、車だけでも狭い車道に自転車が通行するのは、双方にとって危険。車道と歩道の上に自転車専用道があるといい。
- ・とくにないです。
- ・最低限建築基準法42条2項道路は早く整備する必要がある。
- ・防災、歩行者の安全、車の往来、環境他、将来の街づくりとしては、電柱の地中下が最優先である。
- ・大きな道を通す事で 古くからのコミュニティが失われて（ご近所同士の声掛け等）かえって防犯 防災面でマイナスになる。

■アンケート結果【自由意見】

Q8. 道路について、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全82意見 5/8

- ・戦後78年経ち公共交通機関も充実して来た中、70年近い前の計画を突然持ち出し、住民を不安の渦に巻き込む様な政策は居住者を無視した政策だと思う。住民に寄り添った政策を考えて欲しいです。
- ・都会でありながらご近所のコミュニケーションが多い貴重な地域です。
近所のコミュニケーションこそ、災害時に大きな力を発揮するのではないのでしょうか。
それを壊してまで道路計画を進めるメリットがわかりません。人口減少、少子高齢化が進む中、本当に新しい道路が必要なののでしょうか。
- ・133号線については昔の計画のまま進められようとしている意味がわかりません。
今ある家や緑を壊してまで道路を作るなら、理解や納得のいく説明がほしいと思います。
- ・道路幅の増加と電柱の地中化を進めてほしい。
- ・133号線には反対です。杉並区の歴史と景観を守ってこれからも生きていきたいです。
- ・133号線は絶対に作ってほしくないです。
- ・1日でも早く都市計画道路補助133号線の計画を進めて欲しい。
成田東エリアは一方通行の細い道が多いため、迷い込んだ車が逆走してトラブルになっており、青海街道の抜け道として大型トラックが往来して通行人のすぐ横を通り抜けるなど、危険な交通状態が慢性化しています。
特に鎌倉街道付近では杉並消防署からの救急車や消防車が非常に多く、細い道を通って南に抜けていく様子を昼夜問わず毎日見えています。
青海街道から南への移動ニーズは非常に高いと感じている一方で、それを賄える道路が整備されていません。
立ち退き対象の住民の方にとっては受け入れ難い側面があるのかもしれませんが、地域の安全と杉並区全体の利便性向上のため、従前から計画・周知されていた都市計画道路補助133号線を予定どおり進めていただきたいと思います。

■アンケート結果【自由意見】

Q8. 道路について、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全82意見 6/8

- ・133号線のように70年以上前に検討されたことを実行するのではなく今から未来に向けての視点で議論した上で、一人たりとも不幸な区民を出さない決断をしていただきたい。133号線を実行することで住む家を失い十分な補償をされない区民を出さないようにしていただきたい。
また、この道路は、電柱の地中化で交通のスムーズさと環境維持の両立が出来ると考えています。それほど広くない道であるが故にゆっくりと走る車がほとんどで、長年住んでいますが交通事故など全く見たことがありません。むしろデータからは他の道路の方で交通事故が多いのではないのでしょうか。よくデータも活用してご判断いただきたいと思います。
- ・中杉通りから延長される133号線の計画については個人として大いに賛成だが、インフラとして整備する以上は近年の都市開発をよく考慮した内容にしなければ意味が無いと考える。
特に、縦の移動が厄介とされる杉並区内においては、生活道路の抜け道化が全体的に常習化している。
だからと言って無闇矢鱈と規制をかけても住民も不便となるケースも散見される。
従って、周辺住民の生活は当然のこと、その道路を利用する歩行者と自転車を優先することは大前提である。
しかしそれと同じくらい自動車への利便性を欠くようなことが無い計画にしなければ全く意味が無いと言える。
例えば、井の頭線縦断はトンネル化を図ること(都道233号西東京東伏見トンネルがいい例)や、現在のT字路状態ですら歩行者と自動車が渦巻く青梅街道との交差点の安全性をさらに高めなければならない。
いずれにせよ、私が生を受ける遥か前からある計画なだけあり、課題が多いことは容易に想像がつく次第だが、より良い街づくりになることを切に願う。
- ・歩道と自転車の道と車道が分かれていて、自転車が歩道を走らない工夫がされている道路が良い。
- ・歩行者が守られる道路の整備。自転車専用レーンの設置。
- ・すぎなみの道づくりは、現況を十分把握して、住民が望む道づくりをすべきである。
生活道路は、昔の教科書にあるような500メートルに1本配置するような機械的な考えを改めるべきである。
- ・道幅が狭く、緊急車両も通りにくい。道幅は広げられなくても、電柱地中化など改善してほしい。
- ・大型の道路は、住んでいる住民にとって、これ以上必要ない。

■アンケート結果【自由意見】

Q8. 道路について、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全82意見 7/8

- ・ 作ること以外も考えたいです。例えば今の道路の拡張という選択肢があっても良いのではないかと。
- ・ 南北の道路が狭いためだと思うが、すぎまるが小さすぎて、ベビーカーで乗るのをためらう。道路を拡幅して大きいバスにかえるのには時間がかかる（そもそも反対運動があり、実現するかもよくわからない）と思うので、せめてすぎまるの本数を増やして混雑を緩和したり、ベビーカーをたたまずに乗っていいと広く告知して乗客に理解を求めたり、すぐにできる対応をとってほしい。
車も自転車も運転する身としては、やはり道が狭く、車も自転車も歩行者も多いので、毎日、緊張感がある。南北に広い道ができるのはありがたいが、立ち退きを求められる住民の方々が強く反発するのは当たり前のこと。
南北の道路に限らず、我が家の近隣でよく通るルートだけでも、現時点で車も歩行者も自転車も多い道がいくつかある。無電柱化するだけでも少しは危険性が改善されると思うので、立ち退きが不要な解決方法も検討してもいいのではないかと思う。
- ・ 133号線は利便性や防災向上のために必要であると思う。しかし、それに伴って高層マンションが複数建ち並ぶようになると杉並らしく無くなるのかなと思うが、中杉通りの並木道が伸びると素敵な街並みになる。
- ・ もう、物を作る時代ではなく、ある物を取捨選択する事の方が大切だと思います。これから現役ドライバーは減少します。人口も家も増える事はありません。災害対策に道路を絡める事に違和感があります。空き家を取り壊すなどの処置を地道にした方が、コストもかからず、無理に立ち退かす事もなく良いのでは。
- ・ 静かで豊かな環境を道路によって壊さないで欲しいです。
- ・ 133号については広報情報不足。不動産屋も具体的な事は知らないで、漠然としたことしか言わず（例えば、「何十年前から計画はあるらしいですが、その後音沙汰ないので多分できないのではないかな」といった発言を不動産屋もする）、かえって住民やこの地区での不動産購入者は不安になっている。
- ・ 133号線の早期開通を期待しています。
- ・ 住んでいる場所は、消防車が入らない狭い道です。周りも同じなので、セットバックを進めてほしいです。
- ・ 普段それほど不自由はありませんが徒歩で遠出しようとした時に歩きにくい道があり、広くても傾斜があり歩きにくい所があるとは思いますが。
- ・ 道路の再開発は、日常生活や災害時の動線を、歩行者と車両の両面からシミュレーションして、本当に必要かどうかを見極めたいものです。
特に今後進むだろう区内の高齢化で、移動手段にどのような変化が起こりそうかの確認は必要かと思います。

■アンケート結果【自由意見】

Q8. 道路について、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全82意見 8/8

- 早期着工を望みます。

広い道路ができれば、震災や大規模火災の時に、生命が助かります。広い歩道ができれば、車イスやベビーカーでの移動も安全になります。

道路ができて利便性が増せば、若い人たちに選ばれるまちになると思います。それは空き家問題解決の一助にもなるのではないのでしょうか。

最後に、私事ですが、私は還暦を超えています。もし、早期に道路が着工されれば、自宅を改修して住み続けるつもりですが、そうでなければ、老人ホームを選択しなければなりません。区の方針が早く決まらないと人生の決断ができません。一刻も早い方針決定を望みます。

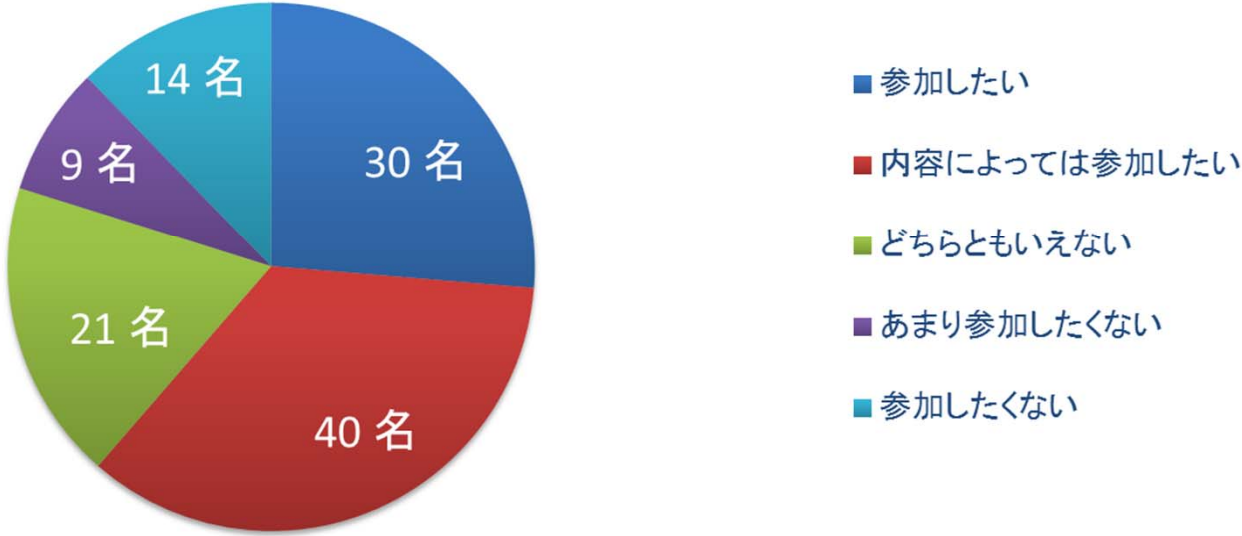
- 区民による道路のゴミ拾い、中杉通り等の落ち葉拾いを定期的で開催してはどうか??

年1回落ち葉拾いは開催されているが、定期的で開催することで、参加者が増えることを期待したい。また幹線道路の古い樹木を伐採した後には、落葉樹ではない防災樹木の植樹を検討してもらいたい。景観と防災、防災を兼ねると良いと思う。

■アンケート結果

Q9. 今後、皆さんと対話を重ねながら、公共空間(public space)としての道路の在り方、まちのデザインを議論していくことを目的に、新たな対話の場として(仮称)デザイン会議の開催を予定しています。(仮称)デザイン会議に参加したいと思いますか。

全114意見



■アンケート結果【自由意見】

Q10. その他、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全59意見 1/7

- ・道路拡幅の結果、パーキングエリアが増え、しかもその設置場所があつたりなかつたりしているし、一方二車線にはならない中途半端な結果になっているのは意味がないのではないかと。それなら区の補助で安いコインパーキングを増やして自転車専用レーンを作るべき。
- ・自転車専用レーンを増やして下さい。
- ・住民なので慣れているところは多いのですが他の市区から訪れる人には道が狭い、分かりづらいと感じる場合が多いようです。近辺でいえば地下鉄南阿佐ヶ谷駅周辺の青梅街道や中杉通りは歩道を走行する自転車が多く、落ち着いてのんびり歩けず危険すら感じます。
- ・成田東、成田西に新たな道路は不要。脱車社会へ向かう現代に、敗戦直後の計画など無意味。住宅を潰し、公園を潰して道路建設することは、住民は誰も望んでいない。区民を守るため、区は優先整備路線から外すよう、都にはたらきかけてほしい。
- ・道路より、他にも使うべき予算があるにも関わらず、公共工事に頼るべきではない。
- ・中杉通りが延伸され、車で南北の利便性が高まることを期待しています。
- ・地域の重要な医療施設があり。新しい家も許可して建てさせているのに急に移転しろと言われてたら 反対するのはよくわかります。
- ・電柱の間引きなどの簡素化による道幅確保。自転車利用者の安全確保のための自動車走行時間の一時変更。
- ・狭すぎてすれ違うのが怖い。
- ・最近は大きな自転車(電動アシストや子どもを乗せるイス付きのもの)が多く、特に通勤時は猛スピードで走ってくるので曲がり角の出会い頭や後ろから追い越してくる自転車に何度もひかれそうになっています。安心して歩けるように、歩道・車道が整備されるといいと思います。
- ・道路は必需品。くるま中心から人や自転車が安全に通れるものに転換したい。
- ・自転車のマナーが悪い。横断歩道は降りて渡る、歩行者優先を徹底して欲しい。133号線の計画にお金を使うのは反対です。
- ・道路整備に関しては公が弱すぎると思います。論理的に考えて必要なものに対しては、ある程度権限を持って進めるべきです。もちろんいつの間にか決まってしまうのは論外ですが。

■アンケート結果【自由意見】

Q10. その他、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全59意見 2/7

- ・水の流れやすいレンガの道路がいいです。
- ・より良い杉並区にするためにできる事があれば、微力ながら協力させていただきます。
- ・今住んでいる阿佐谷は低層住宅区域でタワマンがほぼないところに惹かれて引っ越してきました。似通った町ではなく唯一無二の景色を残しながら、新しい街並みになっていったら嬉しいです。
- ・廃品回収のクルマが細い道にも侵入して大音量で何度も繰り返し走るのをやめさせて欲しい。
- ・自転車を乗る人へ向けて交通ルールを広めてほしい。自転車事故を増やさないように。
- ・問7の設問はMAですが、SAの設定になっています。
- ・杉並区に引っ越してきたばかりですが、風通しの良い街の雰囲気が好きです。子育て支援の強化をお願いしたいです。
- ・このような発言機会を与えてくださりありがとうございます。ぜひ公開して透明性のある情報としてご活用下さいませ。
- ・私自身は、子育てをしており長くこの街に住みたいと思っているので、毎号の区報や掲示板など積極的に区からの情報は取りに行っていると思います。
日頃から区民の話に傾聴する姿には大変好感を持っております。一方で、133号延伸については、反対派の意見を聞く機会を設ける必要があるのかが疑問です。
大きな商業施設を誘致するために昨今始まった話とは全く別物で、かなり昔からこの話は始まっていて土地を購入する際に必ず説明があった区画なはずで、ブレストの機会を設けても、反対派の前で前述の意見を述べても理解されないでしょうし、ご近所の人相手だとトラブルが心配で思いのままには怖くて話せません。
都と区がやると決めて推し進めれば良いと思います。
今回のアンケートのようなこれからの街の姿についてのブレストの機会は大変有意義だと思いますが、今回については疑問が残ります。
- ・道路専門の会社、デベロッパーなどに任せてきたのが今までだが、多様な時代、他府県から杉並区に住もう方の感覚、海外生活経験者、運転の有無、長くこの地に住もう方、建築家、車好き、園芸家、など様々な職種の意見を通して公共空間を30年後、50年後を見据えて街づくりをするのは素敵な事ではないでしょうか。
男性の意見が多く取り入れられて戦後復興してきたのが日本かと思いますが、少子化による廃校の有効利用、予算をかけずリノベーションで復活させる建築家、空間デザイン、海外の模倣でなく、杉並区でしかできないような後世に残せる自然豊かな唯一無二の地となればと望むばかりです。
 - ・平日にも会議を実施して欲しい。

■アンケート結果【自由意見】

Q10. その他、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全59意見 3/7

- ・意味のない対話集会は不要。行政主体でさっさと道路整備してくれ。
- ・高齢化社会と核家族化の進展で戸建てから集合住宅へと住まいの需要が変化している。杉並区は低層戸建が多いが相続でアパート化も進みスラム化しないか心配。ここに転居する前から土地の無駄遣いが多い地域だと思っていたが住んでみて想像以上だった。
- ・区政側から、区民に政策一般について意見を聞かれる機会が開かれ、凄く喜んでます。多くの意見を聞く、と言う事は大切ですが、合意、consensusはやはり、多数決ですよね。
- ・1番困っているのは路上喫煙です。桜上水駅前のパチンコ店の喫煙所とは名ばかりの路上喫煙、本当にどうにかしてください。
あとサクラバという居酒屋の路上喫煙も迷惑です。屋内なら、こちらがその店を選ばなきゃ良い話ですが、路上だと避けようがないので生活の質が大きく下がります。
- ・区民の目線に立って話を聞こうとしてくださる、区民の気持ちに寄り添ってくださる、そんな杉並区は素敵だなと思います。
- ・安全の為、駅や商業ビルなどのエスカレーターで、歩く、走ることを「絶対禁止」にして欲しい。急ぐのなら階段を利用すれば良い。
危険だと分かっているのに反対が怖いのか、現在の状況は実に曖昧で、右側を空けて乗る一方で、乗る為に行列したりしていて、全く非効率。
勇気をもって「実効性のある条例」を作って欲しい。現状では歩いたり走ったりしている人に注意出来ない。
- ・ビジョンを持ちつつ、このようなヒアリングをした区民の声も生かされる区政でありますように。
- ・地域が分断することのないよう、配慮してもらいたい。東田中学跡地を図書館、スポーツと阿佐ヶ谷駅からつながる、公共の場所として活用して欲しい。
杉並は原水爆禁止宣言発祥の地です。緑豊かなこの杉並の地から、平和が広がっていくような行政を期待しています。
 - ・一素人からすると、道路延伸は今後この街はどうなっていくのかというワクワク感もあり杉並区の大きな宣伝にもなると期待しています。賛成意見、反対意見も色々あるかと思いますが、少しずつでも前進することを期待しています。
- ・「人は右側、車は左側」人は皆、小さい頃から教わっているし、運転免許を取る時はたたき込まれます。
でも、自転車で右側を走っている方をよく見かけます。(狭い道で) 商店街では、進行方向に向かって左側を歩く方が多いです。駅の通路でもそうです。必ず右側を通れと言うつもりはありませんが、何かルールのようなものが作れないでしょうか。行政も考えてください。
 - ・時代が変わったので初期の計画に固執しないよう期待しています。

■アンケート結果【自由意見】

Q10. その他、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全59意見 4/7

- ・今回のように対話集会やアンケートを実施して下さる区長や区役所の方に感謝致します。是非、道路によって家を奪われたり、生活環境が大きく変わったりする区民の立場に立ち、都道に関しては杉並区から東京都に対し、区民の声を届けて欲しいです。
- ・岸本区長には期待しています。失敗・間違いがあったとしても、それをしっかりと検証し、次に繋げていただける方と思っています。
- ・南阿佐ヶ谷周辺はこの3年ほどで宅地も一割程度上がっているが、道路の用地買収コストもかさんでくることから、税金の無駄遣いにはならないのか心配。
- ・他区ではこのような取り組みがなかった。実際に区長の考えや、区民のみなさんとの触れ合いはとてもありがたいし、あたたかい街だなと感じる。
- ・特にありません。
- ・兎に角話し合ってコンセンサスを求めて行くべきであると思います。
- ・安全で快適な街づくりを目指し、電柱の地中下を最優先で推進して欲しい。
- ・70年前の計画を無理矢理 現在に合わせようとする事に強い疑問を感じる。それより電線の地中化を推進してほしい。
- ・区役所として住民の方々の意向をしっかりと確認して一方通行(〇〇回説明会実施したから…)の政治判断は避けて欲しいです。
- ・対話の場ばかり作っているような気がします。
- ・さとことプレストに参加させて頂きたいです。あまり道路に関心のない方達が参加して、道路ができれば便利だねという気持ちで賛成されるのと、当該地区住民とは思いが違います。どうしても参加してお話させて頂きたいです。よろしく願い致します。
- ・是非区長にお会いして反対の気持ちを伝えたい。
- ・道路に限らず何でも無闇に便利になれば良いというものではないと思う。
- ・このような意見を吸い上げる仕組みを作っていただきありがとうございます。
これを十分に活かしてこそ本当に良い行政が実行できると思います。よろしく願いします。
- ・道路工事をすることで、利便性が向上することはうれしいことですが、その副作用として、住宅に強盗が入りやすくなったり、車両を盗難しやすくなったりしてしまうのは歓迎できません。
- ・住民自治に、開かれた杉並区に期待を寄せています。
- ・これからの行政は足し算ではなく、引き算です。

■アンケート結果【自由意見】

Q10. その他、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全59意見 5/7

- ・第6回東京都市圏パーソントリップ調査結果について杉並区は、どう考えているかを知りたい。1968年の調査開始以来、初めて人の総移動回数が減少に転じたことを、どう捉えているか。
国は、これを都市交通の転換点と捉えて、量的対応を重視してきたこれまでの都市交通施策の検討手法を見直し、今後の都市交通施策は、いかにあるべきかについて、検討を行なっている。
東京都市圏交通計画協議会が、開催している都市交通計画のセミナーに杉並区は参加したか。セミナーで都市交通施策のあり方について、議論が行われており、これらの結果を、すぎなみの道づくりに反映しているか。現在、行われている杉並区の道路整備施策は、時代に逆行していると言わざるを得ない。直ちに見直すべきである。
- ・南北の道路は細い道が多く自転車だと迷いやすい。5-38才住んでいますが、その一方でそれほど行く必要性が高い機会は多くないので、莫大なお金をかけるなら、他の事に活用して日常が豊かに過ごせる杉並区をつくってほしい。車なら環七や環八もあるし……。また、児童の発達相談は阿佐ヶ谷1箇所など、必ず行かないと行けない場合が想定される場所には、遠い人になんらかの補助があると良いと感じます。
- ・杉並区は日本のSDGsのお手本になれるような自治体になれるような気がする。
- ・区民参加は非常に重要。
- ・なるべく長くここで暮らしていけたら良いと個人的には思っております。近辺の中では商店街もあり道も平坦で暮らしやすい印象です。
- ・電車やバスなど公共交通機関の便が良いので、車生活での困り事がよくわからず、歩行者目線で答えています。
環七や環八の課題を解決することでこと足りないのか、今回のアンケートを機に少し詳しく調べてみようと思立ちました。
- ・新区長のなさっている話し合いは素晴らしいと思います。そのため、参加したい気持ちはあるのですが、顔出しはしたくありません。
また、今後も住み続けることを考えると自分が賛成派であることを明らかにすることに抵抗感があります。
個別に意見を聞いて下さるとありがたいです。
- ・区民からアンケートをとって下さることが何よりもありがたいと思います。よろしくお願いします。
- ・このアンケートの設問からは、自転車走行者の利便性を高めるような表現を感じるが、自転車走行の危険性をもっと前提にした観点で検討していただきたいです。

■アンケート結果【自由意見】

Q10. その他、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全59意見 6/7

- ・ 1) 車道と歩道の段差が大きく、この差を改修のたびに改善していただければ幸いです。
交差点などで歩道から横断歩道までのスロープは下肢筋力の低下した高齢者や障害者には転倒の危険があると思われます。
阿佐谷北6丁目の交差点では北側の段差が解消されていますが南側は、東側と西側ともに高いままです。
- ・ 2) 私の家は白鷺通り面しておりますが、毎晩、寝入りばなの12時半頃にオートバイの高い音で悩まされています。私の家には塀がありますが、塀のないお宅にはもっとつよく響いているのではないかと思います。住宅街の夜間の単車の騒音は難しい問題であろうと思われますが良い対策があるでしょうか。
- ・ 未来のまちに現在の住民として責任を持つことが大切なのは分かります。すべての人が納得できる結果にならないという悩ましさも分かります。
幅広い意見を集めて必要・有益として求められるもの、失われて取り戻せないものの保護・保全、を考慮していただきたいと思います。
- ・ 都に道路建設を中止させるためのデザイン会議であれば、積極的に参加したいです。道路建設は地域コミュニティを壊すものであり、まちのデザインとは相容れないものです。
- ・ 兎に角、何が本当に必要なのか、内容を確認して優先順位をつけて、日本の先進的なモデルになる事を切に思います。
- ・ 狭くて危ない道が多いので怖いと思っています。
- ・ 何十年も前の道路計画を突然出してくるのはなぜ(?_?)
ヨーロッパは人優先 自転車道路の整備 緑化 の都市作りを進めているのに日本はいつまでも車優先にがっかり。
杉並はわりと緑が多かったのに ますます家が密集してきて住みにくくなった。
- ・ 道路の整備、これから大切だとは思いますが、だからと言ってこれまで住んでいる家を取り上げられて良い物なのですか？
昭和の時代の法律がそのままなのが信じられません。大衆の利便性の為に少数がその権利を失うなど言語道断です。
- ・ 都会なのに自然が多いところや、いろんなイベント事はこれからもずっと続いて欲しいです。
阿佐ヶ谷をあまり知らずに引っ越してきましたが、毎朝自転車にひかれそうになること以外は、とても住みやすくお気に入りの街です。キャラクターのなみすけも大好きで、これからも住み続けたいと思っています。
より良い街づくり、期待しています。

■アンケート結果【自由意見】

Q10. その他、ご意見やご要望などをお聞かせください。

全59意見 7/7

- 住宅の美観の統一化。屋根壁の素材の色相の統一。奨励制度。
各戸の緑化の促進。奨励制度。
歩行時の禁煙。車窓からのタバコのポイ捨てが目立つ。
* 個別店舗のレジスター使用の徹底による明朗納税制の実施。先進国で最も低い「事業税」徴収制度の改革。
各国は全税収のほぼ10数%、日本は数%。
溜め銭、レシートなしの脱税対策。飲食、小売りの中小規模への徹底ぶりが模範の韓国を参考にすべき。
- 道路は必需品。
 - これから作る133号は、車道とパーキング、独立した自転車道と広い歩道、休憩所、植栽などを備えてほしい。
 - 現133号の阿佐ヶ谷駅から青梅街道までができた時、沿道は何もなく、バラックが無計画に出来、惨憺たる有様だった。
やっと最近景観が整ってきたが、こうなるまでに70余年かかった。道路を作るなら沿道の都市計画も同時にしっかりあってほしい。
中途半端に収容された残りの土地も収容して公共の福祉に供するなど。
 - 現1335の櫛並木は大変良いが、よく見ると歩道の幅が狭いため沿道のビルが迫り、櫛本来の形ではない不自由な景観となっていて痛々しい。
 - 線を引いただけの現自転車道は、危険。
車道と歩道の間に独立させ、しっかりした柵状の仕切りを(できれば植栽)つけるべき。
- 杉並区にはきちんと救急を担える総合病院がなく中野や新宿に頼っています。桃井や阿佐ヶ谷団地等広い土地がマンションにしかならない区ってどうなのでしょう。大学病院の誘致は既存の総合病院に阻止されている？